

# にらの安定生産

活動対象：木古内町・知内町

知内町ニラ生産組合の目標出荷量達成に向け、定期的な講習会、気象に対応した技術情報を発出した。その結果、出荷量は前年を上回り、販売金額は過去最高となった。

## 1 課題の背景

- 知内のにら「北の華」は、全道一の出荷量を誇る地域の基幹品目である。
- 多発する害虫や突発的な豪雨など、にらの生産量を脅かすリスクが顕在化している。
- ニラ生産組合の掲げる目標出荷量達成のため、にらを安定生産する技術の定着が必要である。

## 2 活動の経過

にら出荷量の目標出荷量達成に向け、関係機関と連携し次の活動を行った。

### ○講習会を定期的を開催した



写真1 講習会および現地研修会の様子

### ○気象に対応した技術情報を発出した

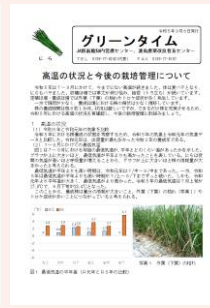
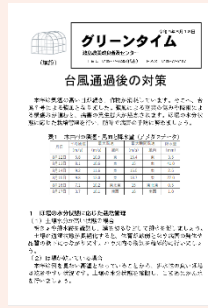


写真2 技術情報(FAX情報)

## 3 活動の成果

にら出荷量は目標には届かなかったものの、前年を上回る1,905tとなった。

にら販売金額は約16億円(税込)となり、過去最高の販売金額となった。

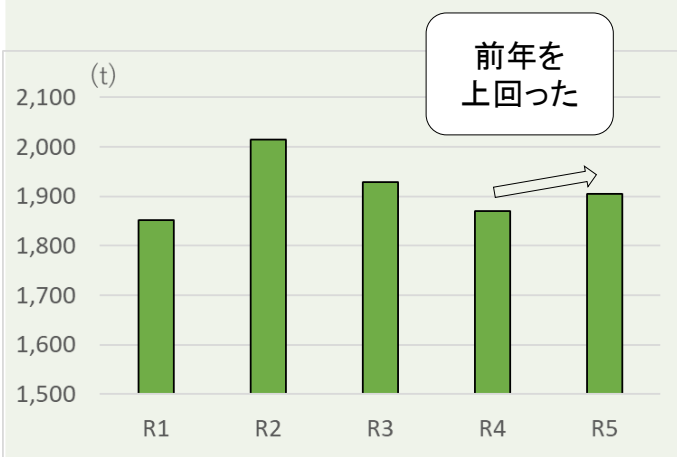


図1 にら出荷量の推移

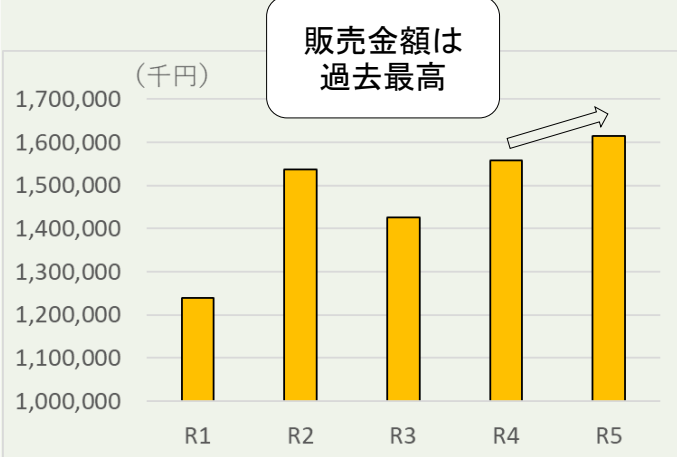


図2 にら販売金額の推移

## 4 今後の活動

出荷量の目標達成に向け、引き続き技術支援を行う。